

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2000-101635
(P2000-101635A)

(43) 公開日 平成12年4月7日 (2000.4.7)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード* (参考)
H 0 4 L 12/54		H 0 4 L 11/20	1 0 1 B
12/58		G 0 6 F 13/00	3 5 4 D
G 0 6 F 13/00	3 5 4	15/20	N
17/00			

審査請求 未請求 請求項の数19 F D (全 10 頁)

(21) 出願番号 特願平10-288821

(22) 出願日 平成10年9月25日 (1998.9.25)

(71) 出願人 598024662

小池 隆司

東京都町田市南成瀬3丁目2番地4号 サ
ンホワイトM311-14

(72) 発明者 小池 隆司

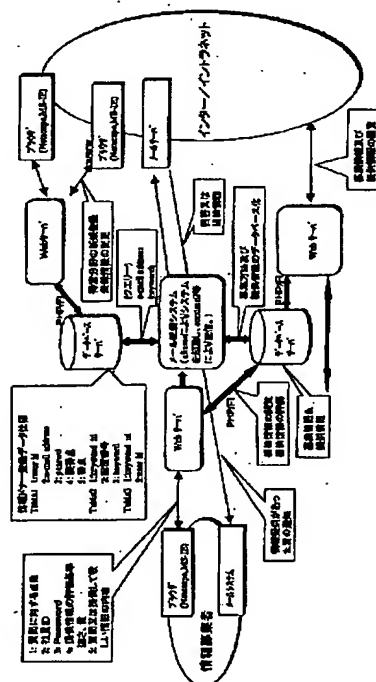
東京都町田市南成瀬3丁目2番地4号 サ
ンホワイトM311-14

(54) 【発明の名称】 情報収集支援システム

(57) 【要約】

【課題】 募集情報の内容に応じた的確な情報提供者に質問、情報提供依頼を自動送信するシステムの提供。

【解決手段】 情報の提供を欲する情報募集者が、募集情報を端末から入力し該募集情報に懸賞情報／スコアを付加して情報提供者に送信し該募集情報に対する提供情報を情報提供者から受け取った際にこれを情報募集者に返送する情報収集支援システムであって、情報提供者の提供可能な情報に関するキーワードと情報提供者の識別情報及び電子メールアドレスとの対応を記憶手段に登録しておき、情報募集者が募集情報とともに募集情報に関連するキーワードを入力した際、キーワードを記憶手段から検索してキーワードに対応する情報提供者の電子メールアドレスを取得し、取得した電子メールアドレスを宛先として情報募集者の募集情報を懸賞情報とともに送信する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】質問に対する回答もしくは情報の提供を欲する情報募集者が、募集情報を端末から入力し、該募集情報に懸賞情報もしくはスコアを付加して情報提供者に送信し、該募集情報に対する提供情報を情報提供者から受け取った際にこれを情報募集者に返送する情報収集支援システムであって、

前記情報提供者の提供可能な情報に関するキーワードと、前記情報提供者の識別情報及び電子メールアドレス情報との対応を記憶手段に登録しておき、

前記情報募集者が前記募集情報とともに前記募集情報に関連するキーワードを入力した際、前記キーワードを前記記憶手段から検索して、前記キーワードに対応する情報提供者の電子メールアドレス情報を取得し、前記取得した電子メールアドレス情報を宛先として前記情報募集者の前記募集情報を前記懸賞情報とともに送信するように制御する手段を備えたことを特徴とする情報収集支援システム。

【請求項2】前記情報募集者が、募集情報の提供を依頼する際に、端末の画面上に情報分野別に分類されたカテゴリを表す最上位概念のキーワードが表示され、この最上位概念から、順次、展開表示される下位概念のキーワードを適宜選択することで、募集情報の絞り込みを行う手段を備え、
前記選択されたキーワードに対応する情報提供者の電子メールアドレス情報から、情報提供者に対して、前記情報募集者の前記募集情報を前記懸賞情報もしくはスコアとともに送信することを特徴とする請求項1記載の情報収集支援システム。

【請求項3】前記選択されたキーワードに関連する情報を提供可能な情報提供者を前記記憶手段から検索し、検索された前記情報提供者の一覧について、情報提供者の識別情報、及びこれまでの情報応募に対する懸賞金獲得状況など情報提供者の所定のプロフィール情報を付加して表示する手段と、

前記情報募集者が前記情報提供者を選択した際、前記選択された情報提供者に関する識別情報から前記記憶手段を参照して前記情報提供者の電子メールアドレス情報を取得し、前記情報提供者に対して、前記情報募集者からの募集情報を送信する手段を備えたことを特徴とする請求項1又は2記載の情報収集支援システム。

【請求項4】前記情報提供者が、情報提供者としてシステムに登録するにあたり、端末の画面上に、分野別に分類されたカテゴリを表す最上位概念のキーワードが表示され、前記情報提供者の関心事項、得意分野に関連する情報について、この最上位概念から、順次、展開表示される下位概念のキーワードを、適宜選択することで、情報の絞り込みを行う手段を備え、

前記キーワードは、前記キーワード所属するカテゴリの階層構造を反映した配置情報にて管理される、ことを特

徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載の情報収集支援システム。

【請求項5】前記情報提供者が情報提供者としてシステムに登録するにあたり、提供可能な情報のキーワード情報とともに、前記情報提供者の電子メールアドレス情報を入力し、前記入力された情報を基に、前記情報提供者の識別情報を生成し、前記記憶手段にこれらの情報を登録する手段を備えたことを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載の情報収集支援システム。

【請求項6】前記情報提供者からの応募情報を受信した際に、前記応募情報があつた旨を前記情報募集者に電子メールで通知し、前記情報募集者は、前記応募情報を、電子メール情報で取得するか、もしくはホームページ上で閲覧する、ことを特徴とする請求項1乃至5のいずれかに記載の情報収集支援システム。

【請求項7】複数の情報処理装置がネットワーク接続されてなるシステムを利用した情報収集システムにおいて、

登録情報提供者について、前記情報提供者の識別情報、情報提供者の提供可能な情報を特徴付けるキーワード及び情報提供者の電子メールアドレス情報、前記情報提供者の情報提供回数などの履歴管理情報を対応させて記憶するデータベースを備え、

情報を欲する情報募集者からの依頼に基づき、前記情報募集者が欲する情報（「情報募集事項」という）と情報募集事項に関連するキーワードを入力し、前記入力されたキーワードをインデクスとして、前記データベースを検索し、前記入力されたキーワードと同一のキーワードを、提供可能情報として登録している情報提供者を順次抽出し、

前記抽出された情報提供者の電子メールアドレス情報から、前記情報提供者宛に、前記入力された情報募集事項に、懸賞情報もしくはスコアを付加して送信する手段を備えたことを特徴とする情報収集支援システム。

【請求項8】質問に対する回答もしくは情報の提供など情報募集者が、募集情報を端末から入力し、該募集情報に懸賞情報もしくはスコアを付加して情報提供者に送信し、該募集情報に対する提供情報を情報提供者から受け取った際にこれを情報募集者に返送する情報収集支援システムであって、データベースサーバ、メールサーバ、WEBサーバを備え、

前記データベースサーバは、登録情報提供者について、前記情報提供者の識別情報、情報提供者の提供可能な情報を特徴付けるキーワード及び情報提供者の電子メールアドレス情報、前記情報提供者の情報提供回数などの履歴管理情報を対応させて記憶するデータベースを備えるとともに、募集情報及び提供情報を記憶管理し、

前記WEBサーバは、前記情報募集者が、募集情報の提供を依頼する際に、端末の画面上に情報分野別に分類されたカテゴリを表す最上位概念のキーワードが表示さ

れ、この最上位概念から、順次、展開表示される下位概念のキーワードを適宜選択することで、募集情報の絞り込みを行う手段と、

前記選択されたキーワードに関連する情報を提供可能な情報提供者を前記データベースから検索し、検索された前記情報提供者の一覧を、識別情報にて、これまでの情報応募に対する懸賞金獲得状況などの所定のプロフィール情報を付加して表示する手段と、

前記情報募集者が前記情報提供者を選択した際、前記選択された情報提供者に関する識別情報から前記データベースを参照して前記情報提供者の電子メールアドレス情報を取得し、前記メールサーバに送信を依頼する手段と、を備え、

前記メールサーバが前記情報提供者に対して、前記情報募集者からの募集情報を送信する、ことを特徴とする情報収集支援システム。

【請求項 9】前記情報提供者が情報提供者として登録するにあたり、前記入力された電子メールアドレス情報にて、前記前記情報提供者の端末に、前記メールサーバから認証用のメッセージを送信し、前記認証用メッセージが前記メールサーバシステムに返送された場合に、前記データベースに、前記情報提供者の識別情報、電子メールアドレス情報、キーワードを登録するように制御する手段を備えたことを特徴とする請求項 8 記載の情報収集支援システム。

【請求項 10】前記 WEB サーバが前記情報提供者が、情報提供者としてシステムに登録するにあたり、端末の画面上に、分野別に分類されたカテゴリを表す最上位概念のキーワードが表示され、前記情報提供者の関心事項、得意分野に関連する情報について、この最上位概念から、順次、展開される下位概念のキーワードを、適宜選択することで、情報の絞り込みを行う手段を備えた、ことを特徴とする情報収集支援システム。

【請求項 11】情報募集者から依頼された情報募集事項に対するスコア又は懸賞額を付加し前記情報募集者を特定不能とした状態で該スコア又は懸賞額が付された情報募集事項を公開及び／又は配信する手段と、

情報提供者からの応募情報を受け付けた際に、前記応募情報を前記情報提供者を特定不能とした状態で前記情報募集者に供給する手段と、

前記応募情報の中から前記情報募集者の要求を満たす応募情報を提供した情報提供者に対して前記情報募集者による前記スコア又は懸賞額に相当する報酬を付与する手段と、

を備えたことを特徴とする請求項 7 記載の情報収集システム。

【請求項 12】前記応募情報を提供した情報提供者毎に前記スコアを計数管理する手段を備えたことを特徴とする請求項 7 記載の情報収集システム。

【請求項 13】情報募集者からの募集事項と当該募集事

項に懸けられた懸賞を認証するための認証データとからなる募集情報の入出力を行う手段と、

前記認証データを認証する手段と、

前記情報募集者の懸賞を決済する手段と、

前記募集情報を公表用募集情報と管理用情報に分割する手段と、

前記公表用募集情報を不特定多数に公開及び／又は特定の会員に配布する手段と、

前記公表用募集事項に対する応募情報を入力する手段と、

前記入力した応募情報を募集者へ分別処理し必要に応じて情報提供者の在処を秘匿するように所定の処理を施す手段と、

前記分別処理された応募情報を前記募集者に出力し、該情報に対する前記募集者の評価情報を入力する手段と、前記評価情報を基に前記情報提供者への懸賞を配分し、各情報提供者の獲得懸賞額をデータベースに出力する手段と、

を備えたことを特徴とする請求項 7 記載の情報収集支援システム。

【請求項 14】前記募集情報及び応募情報を前記データベースに蓄積する手段と、

前記データベースに蓄積された情報及び獲得懸賞額を照会する手段と、

前記情報提供者の要求に応じて蓄積された点数を決済する手段と、

をさらに含むことを特徴とする請求項 7 記載の情報収集支援システム。

【請求項 15】前記懸賞のための課金を認証及び決済を電子メールに記述された ID 情報を認証することにより行うことを特徴とする請求項 7 記載の情報収集支援システム。

【請求項 16】前記懸賞のための課金の決済を、プレペイドカード又は電子マネーを用いることを特徴とするある請求項 14 記載の情報収集支援システム。

【請求項 17】前記提供情報に対する前記情報募集者の評価情報を入力が電子メールを介して行われる、ことを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか一に記載の情報収集支援システム。

【請求項 18】前記公表用募集情報を不特定多数に対する公開としては、インターネットの WWW（ワールドワイドウェブ）サーバ（「WEB サーバ」という）による公開で行い、且つ、特定の会員への配布を電子メールによる配信で行う、ことを特徴とする請求項 7 又は 8 記載の情報収集支援システム。

【請求項 19】請求項 1 乃至 5 の情報処理システム及び前記情報応募者の端末、前記情報提供者端末が、イントラネットを構成してなる、ことを特徴とする情報収集支援システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明が属する技術分野】本発明は、コンピュータネットワークを用いて、個人が所有又は入手可能な情報を効率的に収集することを支援するシステムに関し、特に、募集情報事項に懸賞を付加して登録された情報提供者に配布することにより、情報をより多数の者から迅速に収集可能とするシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】近時、ネットワーク、コンピュータ技術の進展に伴い、インターネットの普及はめざましいものがある。

【0003】ところで、個人、もしくは法人等の団体が所望の情報を取得する方法として、

- (1) 人に直接聞く；
- (2) 刊行物を検索する；
- (3) データベース（インターネットを含む）を検索する、及び
- (4) インターネット又はパソコン通信の電子メール（E-mail）、ニュースグループ、メーリングリスト等で質問する方法が用いられている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記

(1)の方法の場合、収集範囲が限定され広く情報が集まらない、上記(2)の場合、情報収集に時間がかかる上、活字化されていない情報は集まらない、上記(3)の場合、効率的にサーチするためには専門のサーチ等に依頼しなければならず、またデータベースの知識、検索の知識等が必要で、簡単に情報を収集することができない。さらに検索にコストがかかる上、データベースかされていない情報は収集できない、という問題点を有している。

【0005】またインターネット又はパソコン通信を用いた上記(4)の方法の場合、質問に答えてくれる人は、ボランティアであるために、質及び量において乏しく、また匿名性に欠けるため、密かに情報収集することができない。

【0006】すなわち、従来の情報収集方法においては、個人が所有している情報を、効率的に引き出し、その有効活用を図るためのシステムが存在せず、個人が持っている情報は、軽視されがちであり、これらの個人の有する情報を相互に有効利用を図るための特定のシステムの具現化は未だ実現されていない、というのが実状である。

【0007】ところで、情報収集に際して、広範囲性、高速性、高品質性、匿名性を兼ね備えたシステムが実現できれば、インターネット等のネットワーク環境をさらに有効利用することになり、予めどのような情報を持っているのが登録されていれば、質問の内容に適した情報提供者からの回答を得ることができる。

【0008】本発明は、かかる技術的課題を本発明者が

認識し鋭意研究した結果創案されたものであって、情報収集に際して、募集情報の内容に応じた的確な情報提供者に質問、情報提供依頼を自動送信するシステムを提供することをその目的とする。

【0009】

【発明を解決するための手段】前記目的を達成するために、本発明は、質問に対する回答もしくは情報の提供を欲する情報募集者が、募集情報を端末から入力し、該募集情報に懸賞情報もしくはスコアを付加して情報提供者に送信し、該募集情報に対する提供情報を情報提供者から受け取った際にこれを情報募集者に返送する情報収集支援システムであって、前記情報提供者の提供可能な情報に関するキーワードと、前記情報提供者の識別情報及び電子メールアドレス情報との対応を記憶手段に登録しておき、前記情報募集者が前記募集情報とともに前記募集情報に関連するキーワードを入力した際、前記キーワードを前記記憶手段から検索して、前記キーワードに対応する情報提供者の電子メールアドレス情報を取得し、前記取得した電子メールアドレス情報を宛先として前記情報募集者の前記募集情報を前記懸賞情報とともに送信するように制御する手段を備えたことを特徴とする。

【0010】

【発明の実施の形態】本発明のシステムは、その好ましい実施の形態において、質問に対する回答もしくは情報の提供依頼を欲する情報募集者が、募集情報を端末から入力し、該募集情報に懸賞情報もしくはスコアを付加して情報提供者に送信し、該募集情報に対する提供情報を情報提供者から受け取った際にこれを情報募集者に返送する情報収集支援システムであって、前記情報提供者の提供可能な情報に関するキーワードと、前記情報提供者の識別情報及び電子メールアドレス情報との対応をデータベースに登録しておき、前記情報募集者が前記募集情報とともに前記募集情報に関連するキーワードを入力した際、前記キーワードをデータベースから検索して、前記キーワードに対応する情報提供者の電子メールアドレス情報を取得し、前記取得した電子メールアドレス情報を宛先として前記情報募集者の前記募集情報を前記懸賞情報とともに送信するように制御するように構成されている。

【0011】前記情報募集者は、募集情報の提供を依頼する際に、端末の画面上に、情報分野別に分類されたカテゴリ（特技、職能、組織・業種、生活・趣味、地域等）を表す最上位概念のキーワードが表示され、この最上位概念から、順次、展開表示される下位概念のキーワード（例えば、情報通信→OS→unix→shell等）を適宜選択することで、募集情報の絞り込みを行う（図2のwebサーバ）。

【0012】前記選択されたキーワードに対応する情報提供者の電子メールアドレス情報から、情報提供者に対

して、前記情報募集者の前記募集情報を前記懸賞情報もしくはスコアとともに、図2のメールサーバから送信する。

【0013】さらに、前記選択されたキーワードに関連する情報を提供可能な情報提供者を前記データベースから検索し、検索された前記情報提供者の一覧について、情報提供者の識別情報、及びこれまでの情報応募に対する懸賞金獲得状況など情報提供者の所定のプロフィール情報を付加して表示し、前記情報募集者が前記情報提供者を選択した際、前記選択された情報提供者に関する識別情報から前記記憶手段を参照して前記情報提供者の電子メールアドレス情報を取得し、前記情報提供者に対して、前記情報募集者からの募集情報を送信する、ように構成してもよい。

【0014】前記情報提供者が、情報提供者としてシステムに登録するにあたり、端末の画面上に、分野別に分類されたカテゴリを表す最上位概念のキーワードが表示され、前記情報提供者の関心事項、得意分野に関連する情報について、この最上位概念から、順次、展開表示される下位概念のキーワードを、適宜選択することで、情報の絞り込みを行う（図2のwebサーバ）。

【0015】前記キーワードは、前記キーワード所属するカテゴリの階層構造を反映した配置情報にて管理される（図3参照）。

【0016】前記情報提供者が情報提供者としてシステムに登録するにあたり、提供可能な情報のキーワード情報とともに、前記情報提供者の電子メールアドレス情報を入力し、前記入力された情報を基に、前記情報提供者の識別情報を生成し、前記記憶手段にこれらの情報を登録する。

【0017】本発明の実施の形態の動作について以下に説明する。図2を参照すると、データベースには、登録情報提供者について、前記情報提供者の識別情報、情報提供者の提供可能な情報を特徴付けるキーワード及び情報提供者の電子メールアドレス情報、前記情報提供者の情報提供回数などの履歴管理情報を対応させて記憶する。

【0018】情報を欲する情報募集者からの依頼に基づき、前記情報募集者が欲する情報（「情報募集事項」という）と情報募集事項に関連するキーワードを入力し、前記入力されたキーワードをインデクスとして、前記データベースを検索し、前記入力されたキーワードと同一のキーワードを、提供可能情報として登録している情報提供者を順次抽出し、抽出された情報提供者の電子メールアドレス情報から、前記情報提供者宛に、前記入力された情報募集事項に、懸賞情報もしくはスコアを付加して送信する。

【0019】図2を参照すると、前記情報提供者からの応募情報を受信した際に、前記応募情報があった旨をメールサーバが、前記情報募集者に電子メールで通知し、

前記情報募集者は、前記応募情報を、電子メール情報で取得するか、もしくはホームページ上で閲覧する。

【0020】情報提供者の登録にあたり、入力された電子メールアドレス情報にて、前記前記情報提供者の端末に、前記メールサーバから認証用のメッセージを送信し、前記認証用メッセージが前記メールサーバシステムに返送された場合に、前記データベースに、前記情報提供者の識別情報、電子メールアドレス情報、キーワードを登録する。

【0021】

【実施例】上記した発明の実施の形態についてさらに詳細に説明すべく、本発明の実施例について図面を参照して以下に説明する。図1は、本発明の一実施例のシステム構成を示すブロック図である。

【0022】図1を参照すると、本発明の一実施例において、情報収集支援システムは、第1の入出力手段3と、認証・確認手段4と、第1の決済手段5と、第1の分別・変換処理手段6と、公開・配布手段7と、入力手段10と、第2の分別・変換処理手段11と、第2の入出力手段12と、評価・分配手段13と、データベース14と、照会・公開手段15と、第2の決済手段16と、を備え、コンピュータネットワーク2を介して情報募集者1、複数の情報提供者8、9に接続される。

【0023】情報を欲する者、すなわち情報募集者1は、インターネット等のコンピュータネットワーク2を通して、WWWサーバやメールサーバ等の第1の入出力手段3に募集情報（募集事項+認証データ）を出力する。

【0024】第1の入出力手段3に入力された募集情報は、認証確認手段3において、認証データが正しいか否かが確認され、正しくない場合には募集情報は募集者に返送され、一方、認証データが正しい場合には、第1の決済手段5により認証データを基に、決済手段5で決済処理が行われる。

【0025】次に、第1の分割・変換処理手段6にて、募集情報を認証データと募集事項に分割し、それぞれ同じID、発行日、期限、懸賞額、評価基準等のデータを割り振る（書き込む）ことによりそれぞれ公表用募集情報と管理情報に変換し、公表用情報はWWWサーバ及びメールサーバによる公開手段7にてインターネット等のコンピュータネットワーク2を通して公表・配布され、管理情報はデータベース14に蓄積され後の処理に利用される。

【0026】公表又は配布された応募情報に回答可能な情報提供者8、9は、インターネットのWWWサーバにアクセス又は電子メールにて応募情報を入力手段10に送信する。

【0027】入力された応募情報は、第2の分別・変換処理手段11にて、どの募集情報に対する応募情報かにより分別され、第2の入出力手段1により2電子メール

にてインターネット2を介して情報募集者1に送信する。

【0028】複数の情報提供者8、9からの各応募情報について情報募集者1に送信すると共に、評価用のシートも添付し、情報募集者1側では、情報提供者8、9から送信された応募情報に対する内容及び応答速度等に基づき取得した応募情報に対する満足度を評価の上、返送する。

【0029】情報提供者1からの評価情報をメールサーバからなる第2の入出力手段12で入力した際に、該評価情報を評価・分配手段12に渡し、評価・分配手段12では、応募に対する期限が経過した時点で評価し、懸賞の獲得額を、一又は複数の情報提供者に分配してその結果をデータベース14に蓄積する。

【0030】データベース14に蓄積された獲得懸賞は、インターネット2を通じて、WWWサーバの照会・公開手段14で応募会員のIDとパスワードを確認の上、獲得懸賞額の確認を行う。

【0031】また、照会・公開手段15では、応募情報及び募集情報の公開を一定期間後に行い、蓄積される相乗効果による情報の質の向上を図る。

【0032】懸賞を獲得した情報提供者は、決済手段16に、電子メール、電話、もしくはファクシミリ伝送等により連絡することにより、獲得懸賞が電子マネー又は銀行振込等の手段により支払われる。

【0033】本発明の別の実施例として、例えば情報募集者（人又は組織）に対して予めスコアを賦与しておき、情報提供者が、上記した情報収集支援システム17を利用して情報提供をいかほど行っているかを、情報募集者から情報提供者に与えられた報酬（スコア）の累計で評価し、情報応募の貢献度を、例えば研究活動の評価の一部として利用するようにしてもよい。

【0034】図2は、本発明の具体的な適用例を示す図である。図2を参照すると、質問に対する回答もしくは情報の提供依頼を欲する情報募集者が、募集情報を端末（ブラウザ）を用いて設定入力する。また情報提供者（情報ドナー）について該情報提供者が提供可能な情報に関するキーワードと、前記情報提供者の識別情報及び電子メールアドレス情報（e-mail address）との対応をデータベースに登録しておき、前記情報募集者が前記募集情報とともに前記募集情報に関連するキーワードを入力した際、データベース・サーバは、該キーワードをデータベースから検索して（Query）、このキーワードに対応する情報提供者の電子メールアドレス情報を取得し、取得した電子メールアドレス情報を宛先として前記情報募集者の前記募集情報を前記懸賞情報とともに送信するように制御する。

【0035】情報募集者は、募集情報の提供を依頼する際に、端末の閲覧ソフト画面上に、情報分野別に分類されたカテゴリ（特技、職能、組織・業種、生活・趣味、

地域等）を表す最上位概念のキーワードが、画面上所定の配置に表示され、この最上位概念から、順次、展開表示される下位概念のキーワード（例えば、情報通信→OS→unix→shell等）を適宜選択することで、募集情報の絞り込みを行う（図2のwebサーバ）。

【0036】前記選択されたキーワードに対応する情報提供者の電子メールアドレス情報から、情報提供者に対して、前記情報募集者の前記募集情報を前記懸賞情報もしくはスコアとともに、図2のメール配信システムから送信する。

【0037】さらに、選択されたキーワードに関連する情報を提供可能な情報提供者（情報ドナー）をデータベースから検索し、検索された前記情報提供者の一覧について、情報提供者の識別情報、及びこれまでの情報応募に対する懸賞金獲得状況（獲得点）など情報提供者の所定のプロフィール情報を付加して端末画面上に表示し、情報募集者が画面上で前記情報提供者を選択した際、前記選択された情報提供者に関する識別情報から前記記憶手段を参照して前記情報提供者の電子メールアドレス情報を取得し、前記情報提供者に対して、前記情報募集者からの募集情報を送信する。

【0038】前記情報提供者が、情報提供者としてシステムに登録するにあたり、端末の画面上に、分野別に分類されたカテゴリを表す最上位概念のキーワードが表示され、前記情報提供者の関心事項、得意分野に関連する情報について、この最上位概念から、順次、展開表示される下位概念のキーワードを、適宜選択することで、情報の絞り込みを行う（図2のwebサーバ）。

【0039】図3は、本発明の一実施例のデータベースの登録内容の一部を模式的に示したものであり、キーワードと、情報提供者の電子メールアドレス情報、キーワードの階層表現形式の一部を模式的に示している。図3に示すように、キーワードは、テキスト情報とともに、所属するカテゴリの階層構造（配置番号）を反映した情報（配置番号）によっても管理されており、例えばキーワード「情報通信」は、配置番号1が「1」で最上位概念の画面に表示されることを示しており、「OS」は「情報通信」の下位概念で、配置場所1、配置場所2がともに「1」、さらに、「UNIX」は「OS」の下位概念として配置番号3が「1」とされ、これらの配置番号について加算（重み付け）した配置番号情報が各キーワードに割り当てられる。この配置番号情報から、該配置番号情報を有するキーワードがどの階層のどの配置にあるか直ちに求めることができる。

【0040】情報提供者が情報提供者としてシステムに登録するにあたり、提供可能な情報のキーワード情報とともに、端末画面上で、前記情報提供者の電子メールアドレス情報、必要に応じて入金用銀行、口座番号等の情報を入力し、前記入力された情報を基に、前記情報提供者の識別情報を生成し、前記記憶手段にこれらの情報を

登録する。

【0041】図2を参照して、この実施例の動作について以下に説明する。データベースには、登録情報提供者について、前記情報提供者の識別情報、情報提供者の提供可能な情報を特徴付けるキーワード、及び情報提供者の電子メールアドレス情報、得意分野などの他、獲得点等の履歴管理情報を対応させて記憶する。

【0042】情報募集者からの依頼に基づき、前記情報募集者が欲する情報（「情報募集事項」という）と情報募集事項に関連するキーワードを入力し、前記入力されたキーワードをインデックスとして、データベースを検索し、入力されたキーワードと同一のキーワードを、提供可能情報として登録している情報提供者を順次抽出し、抽出された情報提供者の電子メールアドレス情報から、前記情報提供者宛に、前記入力された情報募集事項に、懸賞情報もしくはスコアを付加して送信する。

【0043】情報提供者からの応募情報を受信した際に、前記応募情報があった旨をメールサーバが、前記情報募集者に電子メールで通知し、前記情報募集者は、前記応募情報を、電子メール情報で取得するか、もしくはホームページ上で閲覧する。

【0044】なお、情報提供者の登録にあたり、入力された電子メールアドレス情報にて、前記情報提供者の端末に、前記メール配信システムから認証用のメッセージを送信し、前記認証用メッセージが前記メール配信システムに返送された場合に、前記データベースに、前記情報提供者の識別情報、電子メールアドレス情報、キーワードを登録する。

【0045】本発明の一実施例の情報収集システムは、インターネットに実装してもよく、また、企業、事業所等のイントラネットに実装してもよい。特に、企業内イントラネットに実装することで、他の社員への有益な情報提供による貢献度を、スコア（得点）にて明確化できることから、社員等の人事評価システムを構築することができる。

【0046】また、本発明は、情報検索の際に、予め入力されたデータのみが検索できるという従来のデータベースシステムによる検索と相違して、インターネットを

用いた場合、全世界の人的リソースによる的確な情報提供が得られる機会を増大し、ネットワーク化した人間によるデータベースに基づくメールシステム（「HumanDatabased Mailig System」）として、情報収集の効率化、的確化を図るものである。

【0047】以上、本発明の一実施例について説明してきたが、本発明は、上記実施例の構成にのみ限定されるものでなく、本発明の原理に準ずる各種形態、変形を含むことは勿論である。

【0048】

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、情報応募者の質問を表わすキーワードから該質問を回答するに適した情報提供者に高速に質問を配信することができる、という効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例のシステム構成を示すブロック図である。

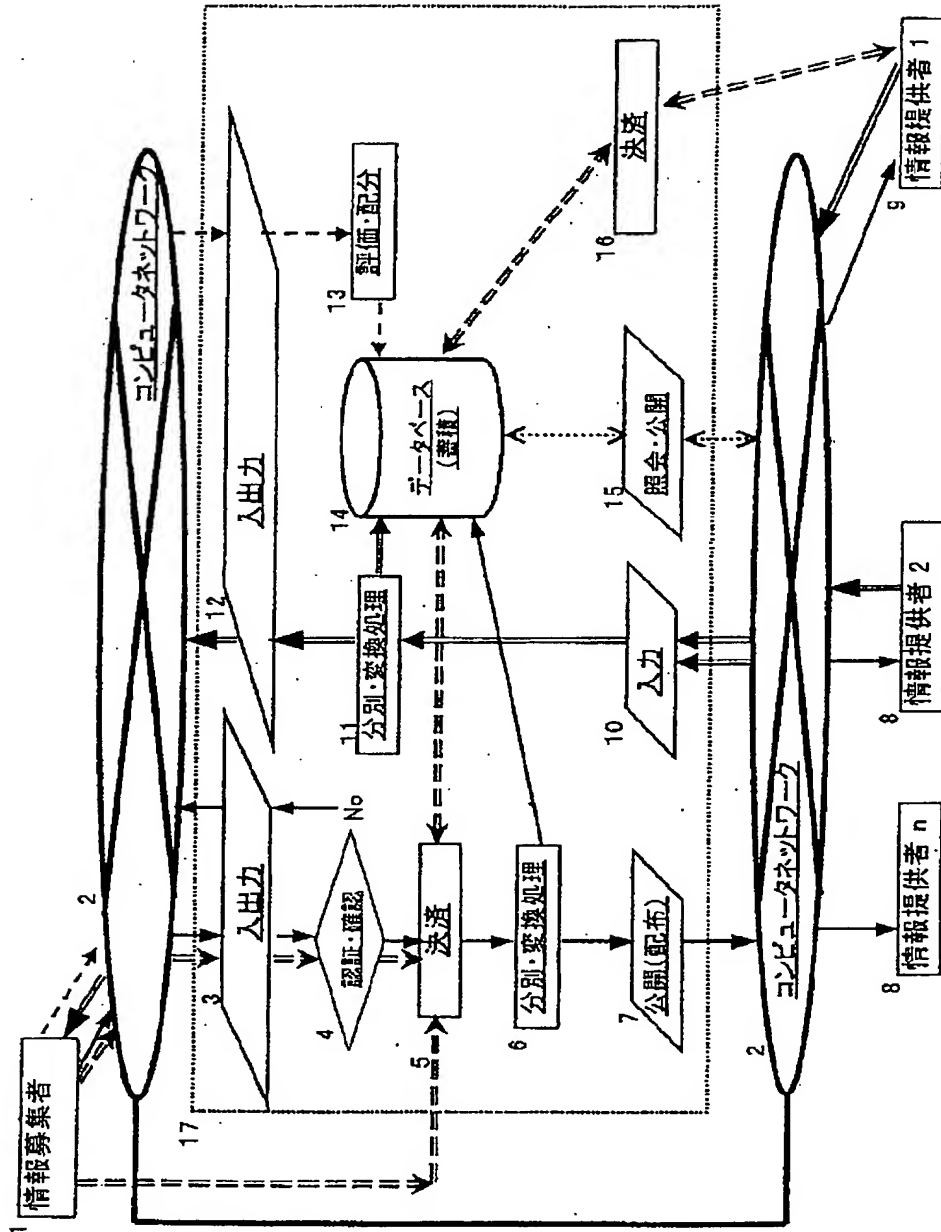
【図2】本発明の一実施例の構成を示す図である。

【図3】本発明の一実施例のデータベースのデータ構成を模式的に示す図である。

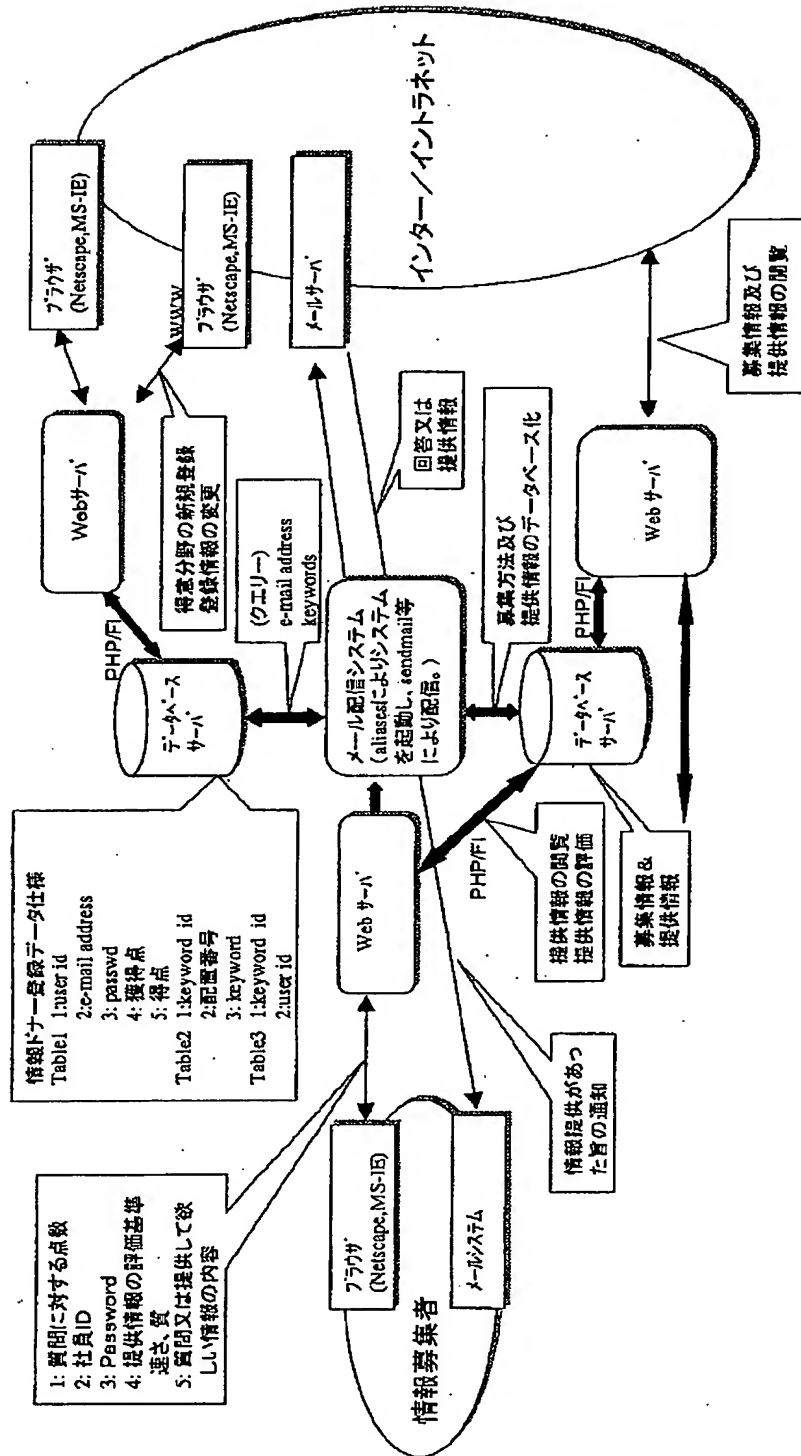
【符号の説明】

- 1 情報募集者
- 2 コンピュータネットワーク
- 3 入出力手段
- 4 認証・確認手段
- 5 決済手段
- 6 分別・変換処理手段
- 7 公開・配布手段
- 8 情報提供者
- 9 情報提供者・懸賞獲得者
- 10 入力手段
- 11 分別・変換処理手段
- 12 入出力手段
- 13 評価・分配手段
- 14 データベース
- 15 照会・公開手段
- 16 決済手段
- 17 情報収集支援システム

【図1】



【図2】



【図3】

番号	配置番号	配置番号1	配置番号2	配置番号3	配置番号4	配置番号5	キーワード	登録者数
1	10000000	1	0	0	0	0	情報通信	1
2	10100000	1	1	0	0	0	OS	1
3	10101000	1	1	1	0	0	UNIX	2